

岩手県職労

号外

昭和34年4月1日

第3種郵便物認可

定価1部2円

発行所

盛岡市内丸10番1号

岩手県庁内

岩手県職員労働組合

No.2370

2016年

6月23日

参議院選挙スタート！選挙区「きどぐち英司」・比例区社民党党首「吉田ただとも」への支持拡大を！

人勧闘争スタート

公務員連絡会 人事院へ要求書提出 6.21

…3年連続のプラス改定・配偶者扶養手当見直しが焦点… 7月26日交渉ヤマ場に向け闘争を強化

6月21日、公務員連絡会（議長：石原富雄国公連合委員長）は一宮人事院総裁に「2016年人事院勧告に関わる要求書」を提出し、2016人勧期の取組みをスタートさせた（要求項目は右表のとおり）。

同時に交渉を行い、石原議長は2016春闘情勢に触れ、定昇・賃金カーブ維持分に加え、1,330円（6月1日現在）の賃上げを獲得し、中小・地場組合、非正規労働者にも波及しつつあり、こうした民間の動向を踏まえて、「本年の公務員給与の引き上げ勧告は当然」と迫った。

人事院が見直しを目論んでいる扶養手当に関しては、「民間準拠のもと、民間実態を踏まえた対応とすること」と要求し、拙速な改悪は許さない姿勢を示した。

一宮総裁からは「公務を巡る情勢は依然として厳しい、今後、本年の勧告に向けて要求された課題について意見を聞きながら、検討を進める」との姿勢を示すにとどまった。

公務員連絡会は、今後事務レベルでの交渉を継続し、要求実現をめざして改善勧告を引出すため、7月26日を交渉のヤマ場として中央行動を配置しながら、8月上旬と見込まれる人事院勧告に向け、取り組みを強化していく。

【2016 人事院勧告に関わる要求書の主な概要】

●賃金要求

- ・月例給及び一時金の引上げ勧告の実施
- ・扶養手当は民間準拠のもと民間実態を踏まえた対応を要求（見直し時の十分な交渉・協議を要請）
- ・再任用職員の給与改善（定年前との均衡を考慮）

●労働時間の短縮・休業制度の改善（育児・介護の両立支援策の改善、家族介護を理由とした離職防止のための介護休業制度の整備）

●段階的定年延長の実現

●非常勤職員の処遇改善



基本姿勢を質す公務員連絡会交渉団（左）と見解を示す一宮総裁（右）

6.22 政治決戦・参院選スタート!

岩手選挙区 野党統一候補 全国比例区 自治労組織内

きどぐち英司 吉田ただとも

真の民主的政治を取り戻すため各候補への支持を

6月22日公示、7月10日投開票となる参院選がスタートした。今選挙は格差拡大を招く「アベノミクス」と安保法制の強行採決し、憲法改悪を掲げ「戦争する国づくり」に突き進む安倍政権にNOを突き付け、平和で安心して働くことができる社会を実現させていくための重要な政治決戦となる。

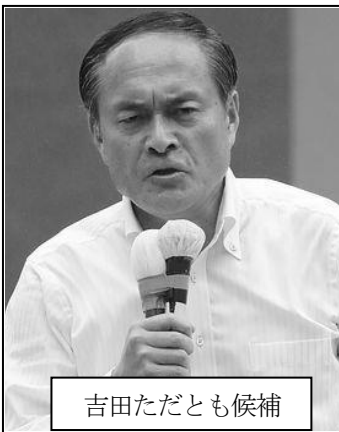


きどぐち英司候補

岩手選挙区「きどぐち英司」

盛岡市中央通で第1声を行い、達増知事、野党4党代表及び連合岩手 豊巻

会長からの応援演説を受け、本選挙の決意を表明した。「民意に基づく政治を取り戻すためにも安倍政権の打倒が必須だ。安保法制廃止と立憲主義を回復し、はたらくものの仕事と暮らしを守る。震災からの復興推進、TPP批准反対、脱原発の公約実現のため、勝たせていただきたい」とし、熱く政策と支持を訴えた。



吉田ただとも候補

全国比例区「吉田ただとも」

新宿駅前第1声。本選挙を「戦争する国に突き進む安倍政権の暴走を止める選挙」とし、憲法を護り・活かす取組みを進め、はたらく者が安心して働ける労働

法制の推進、非正規労働者の処遇改善、若者が希望が持てる雇用確保と社会づくり、脱原発の実現、真の地方自治・地域社会の確立など6政策を訴え、決意を表明。社民党の議席確保が不可欠とし、支持拡大を訴えた。

残りの期間、「きどぐち英司」・「吉田ただとも」必勝をめざし、組合員一人ひとりの支持・拡大をよろしく願います。

比例区は「吉田ただとも」を

比例区は、政党への投票数によってその政党の当選枠が決定されるとともに、当選者は、政党ごとに個人名の得票数が多い順に決まる。家族や知人、職場の仲間などに声をかける際には「吉田ただとも」の支持浸透をお願いします。



注目の6月28日!

～推薦候補・政党の政策を聴こう!盛岡～

- 4野党合同街頭演説
とき:12時～13時/ところ:県庁前
※野党4党・党首クラスが盛岡入り!
- 社民党政談演説会
とき:18時30分～
ところ:ホテルニューカーナ 2階ルピナス
※又市社民党幹事長が政策を訴える